

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】令和3年9月30日(2021.9.30)

【公表番号】特表2020-532314(P2020-532314A)

【公表日】令和2年11月12日(2020.11.12)

【年通号数】公開・登録公報2020-046

【出願番号】特願2020-513625(P2020-513625)

【国際特許分類】

A 2 4 F	40/90	(2020.01)
A 2 4 F	40/465	(2020.01)
A 2 4 F	47/00	(2020.01)
H 0 5 B	6/36	(2006.01)
H 0 5 B	6/10	(2006.01)
H 0 2 J	50/10	(2016.01)
H 0 2 J	7/00	(2006.01)

【F I】

A 2 4 F	40/90	
A 2 4 F	40/465	
A 2 4 F	47/00	
H 0 5 B	6/36	E
H 0 5 B	6/10	3 3 1
H 0 2 J	50/10	
H 0 2 J	7/00	3 0 1 D

【手続補正書】

【提出日】令和3年8月16日(2021.8.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

蒸気生成装置用の電磁誘導加熱アセンブリであって、

充電式電源と、

電磁誘導コイルと、

使用中にサセプタを加熱し、また、使用中に外部ソースによって生成された電磁場を受信して前記充電式電源を充電するように前記電磁誘導コイルを選択的に制御するように構成された電磁誘導コントローラと、を含む電磁誘導加熱アセンブリ。

【請求項2】

前記外部ソースによって生成された電磁場によって前記電磁誘導コイルに電磁誘導された高周波交流電流を、前記充電式電源を充電するのに適した形態に変更するように構成された整流器を更に含む、請求項1に記載の電磁誘導加熱アセンブリ。

【請求項3】

前記整流器は、前記電磁誘導コイルからの前記高周波交流電流を直流電流に変更するように構成される、請求項2に記載の電磁誘導加熱アセンブリ。

【請求項4】

前記充電式電源からの直流電流を交流高周波電流に変更するように構成されたインバータを更に含み、

前記電磁誘導コントローラは、使用中、前記交流高周波電流を前記電磁誘導コイルに選択的に供給できるように、且つ、サセプタを前記電磁誘導コイルによって電磁誘導的に加熱できるように、且つ、使用中、外部ソースによって生成された電磁場の形態で前記電磁誘導コイルによって電力が受け取られると、直流電流を前記充電式電源に選択的に供給して前記充電式電源を電磁誘導的に充電できるように、使用中に前記充電式電源、前記電磁誘導コイル、前記整流器、及び前記インバータと電気的に接続するように構成される、請求項3に記載の電磁誘導加熱アセンブリ。

【請求項5】

前記電磁誘導コイルは実質的に円筒形の形状をしている、請求項1～4の何れか一項に記載の電磁誘導加熱アセンブリ。

【請求項6】

前記インバータ及び前記整流器は、前記充電式電源からの直流電流を交流高周波電流に選択的に変更し、且つ前記電磁誘導コイルからの交流高周波電流を直流電流に選択的に変更するように構成された、同じ部材である、請求項4に記載の電磁誘導加熱アセンブリ。

【請求項7】

前記電磁誘導加熱アセンブリは、その体積内に電磁場の外部ソースの少なくとも一部を収容するように構成される、請求項1～4の何れか一項に記載の電磁誘導加熱アセンブリ。

【請求項8】

前記電磁誘導加熱アセンブリの少なくとも一部は、使用中、電磁場の外部ソースの体積中に挿入されるように構成される、請求項1～4の何れか一項に記載の電磁誘導加熱アセンブリ。

【請求項9】

蒸気生成装置であって、

請求項1～8の何れか一項に記載の電磁誘導加熱アセンブリと、

気化可能物質及び電磁誘導加熱可能サセプタを備える物体を収容するように構成される、加熱コンパートメントと、

前記加熱コンパートメントに空気を供給するように構成された吸気口と、

前記加熱コンパートメントと連通している排気口と、を含む、蒸気生成装置。

【請求項10】

前記加熱コンパートメントは、実質的に円筒形の気化可能物品を収容するように構成される、請求項9に記載の蒸気生成装置。

【請求項11】

蒸気生成装置充電システムであって、

請求項1～8の何れか一項に記載の電磁誘導加熱アセンブリと、

電磁場を生成することにより前記電磁誘導加熱アセンブリの前記電磁誘導コイルに電流を電磁誘導するように構成された充電コイルを含む充電装置と、を含む、蒸気生成装置充電システム。

【請求項12】

前記充電装置は実質的に円筒形である、請求項11に記載の蒸気生成装置充電システム。

【請求項13】

蒸気生成装置を充電する方法であって、

前記蒸気生成装置の電磁誘導加熱アセンブリの近傍に充電装置を配置するステップであって、前記電磁誘導加熱アセンブリは充電式電源及び電磁誘導加熱コイルを含む、ステップと、

前記充電装置から電磁場の形態で前記電磁誘導加熱アセンブリの前記電磁誘導加熱コイルに電力を伝達して、前記充電式電源に電荷を供給するステップと、を含む方法。

【請求項14】

前記充電装置の一部は、前記電磁誘導加熱アセンブリの体積中に少なくとも部分的に挿

入される、請求項 1 3 に記載の方法。

【請求項 1 5】

前記電磁誘導加熱アセンブリの一部は、前記充電装置の体積中に少なくとも部分的に挿入される、請求項 1 3 に記載の方法。